

水道事業

新施設の稼働状況は 問題なく順調に稼働



やまもと ひさお
山本 久夫 議員

問 水道水のより良い水質を維持し安定した提供を目的に、新たに整備した急速ろ過装置が4月から稼働を始めている。供用開始から今日まで問題なく稼働しているものと思うが、現在の施設

の稼働状況と併せて今後の維持管理について伺いたい。

答 深木 建設課長

上川口に新設した急速ろ過装置は、水質の向上を目的とした施設として令和4年度から変更認可の申請、令和5年度に測量設計委託、令和6年度から本体工事に着手し、令和7年度末に完成した施設となっている。

本施設は、ろ過原水槽1基、逆洗水槽1基、急速ろ過機4基、施設の管理棟などから構成され、計画給水量1日当たり最大2,985立方メートルを有している。

稼働状況については、本年4月8日に供用を開始し、開始以降、今日まで問題なく順調に稼働し、水道水の水質も基準値内の水質が確保されている。今後の施設の維持管理については、基本的には水道係にて直営で運用していくことになる。



上川口浄水場(建物上部の円柱4基が急速ろ過機)

